

診断結果レポート

ポータブルスキルの要素

| | | |
|---------------|----------|----------------------------------------------|
| ※1 仕事のし方 | 現状の把握 | 取り組むべき課題やテーマを設定するために行う情報収集やその分析のし方 |
| | 課題の設定 | 事業、商品、組織、仕事の進め方などの取り組むべき課題の設定のし方 |
| | 計画の立案 | 担当業務や課題を遂行するための具体的な計画の立て方 |
| | 課題の遂行 | スケジュール管理や各種調整、業務を進めるうえでの障害の排除や高いプレッシャーの乗り越え方 |
| | 状況への対応 | 予期せぬ状況への対応や責任の取り方 |
| ※2 人との関わり方 | 社内対応 | 経営層・上司・関係部署に対する納得感の高いコミュニケーションや支持の獲得のし方 |
| | 社外対応 | 顧客・社外パートナー等に対する納得感の高いコミュニケーションや利害調整・合意形成のし方 |
| | 上司対応 | 上司への報告や課題に対する改善に関する意見の述べ方 |
| | 部下マネジメント | メンバーの動機付けや育成、持ち味を活かした業務の割り当てのし方 |

※1【仕事のし方】は仕事における前工程から後工程のどこが得意かをみています。

※2【人との関わり方】はマネジメントだけでなく、経営層や、上司、お客様など全方向の対人スキルをみています。

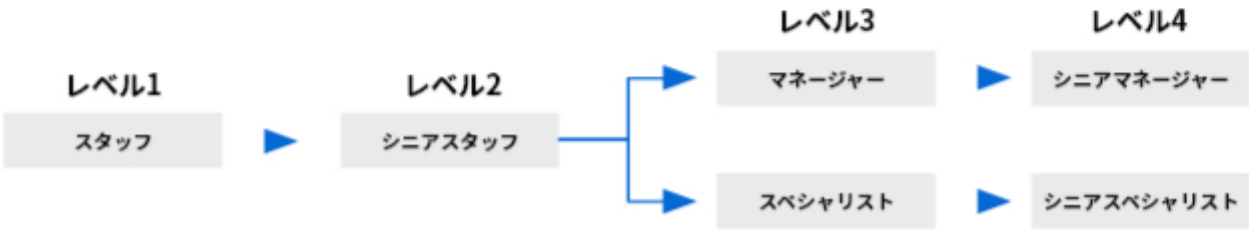
診断結果の職務一覧

| 職種 | 職務 | 職種 | 職務 |
|----------------|---------|---------------|-----------------|
| 経営戦略 | 経営戦略 | 営業・マーケティング・広告 | 営業 |
| 人事・人材開発・労務管理 | 人事・人材開発 | | マーケティング |
| | 労務管理 | | 広告 |
| 企業法務・総務・広報 | 企業法務 | 生産管理 | 生産管理プランニング |
| | 総務 | | 生産管理オペレーション |
| | 広報 | ロジスティクス | ロジスティクス管理 |
| 経理・資金財務・経営管理分析 | 経理 | | ロジスティクス・オペレーション |
| | 資金財務 | 国際事業 | 国際(グローバル)経営管理 |

| | | | |
|--------|--------|--|----|
| | 経営管理分析 | | |
| 情報システム | 情報システム | | 貿易 |

診断結果の役割

役割は複線型のキャリアパスで、6つに区分しています。



| | | |
|---------|------------|----------------------------------------------------------|
| スタッフ | シニアスタッフ | 部門の一員として、企業利益の創出・確保に貢献する役割を担う。 |
| マネージャー | シニアマネージャー | 組織目標や個別プロジェクトのマネージャーとして、部門戦略を策定し、目標の達成に向けて組織を統率する役割を担う。 |
| スペシャリスト | シニアスペシャリスト | 担当分野に関し一定の権限と責任を付与され、高度な課題解決や業務遂行を通じて、企業業績の向上に貢献する役割を担う。 |

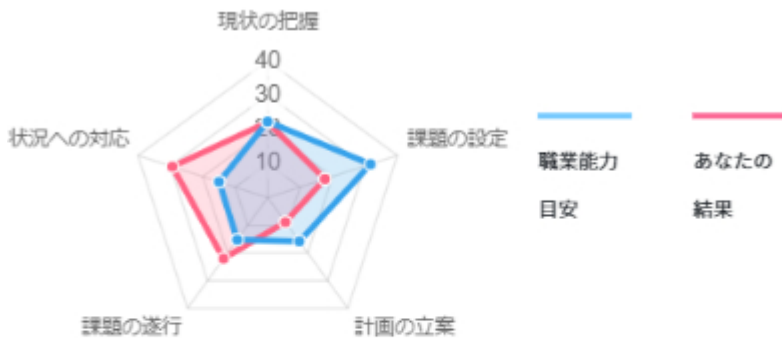
診断結果レポート

あなたのポータブルスキルが活かせる職務：総務

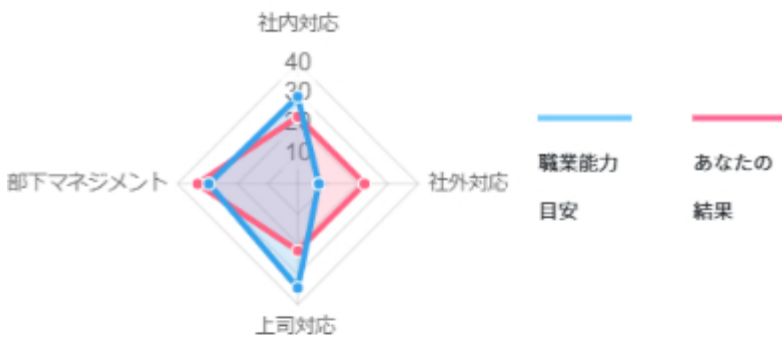
職位

レベル1 スタッフ

仕事の仕方



人との関わり方



職務の説明

総務部門の所管する機能は会社により様々であり、人事、労務や法務、広報など、営業や製造を除く間接部門全体の機能が含まれる場合もある。ただし、ここでいう「総務」とは、人事や法務など他に独立した職務として設けられている諸機能を除くものとし、大別すると下記の3機能である。特に、今後は経営および情報管理の視点が重要になる。

①経営サポート

取締役会の運営、株主総会の準備と対応、持株会の設立と運営、組織活性化等の全社的活動の推進など、経営活動をサポートする仕事。

②社内管理

資産管理、用度品管理、文書管理、株式管理、警備・保安・防災など社内の管理・統制に関する仕事。

特に、危機管理・リスクマネジメント・コンプライアンスの考え方は、内部統制の観点からますます重要になって来ている。

③社内外対応

会社行事・催物、慶弔と冠婚葬祭、秘書業務、来客対応など社内外対応に関する仕事。

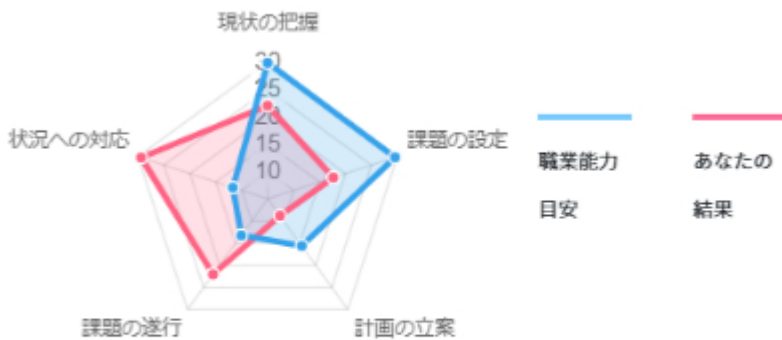
診断結果レポート

あなたのポータブルスキルが活かせる職務：広報

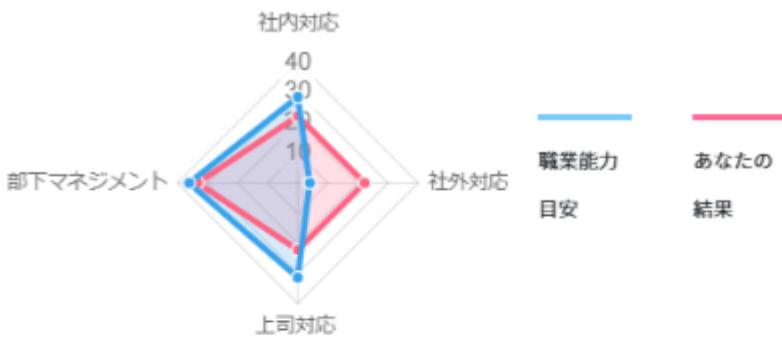
職位

レベル1 スタッフ

仕事の仕方



人との関わり方



職務の説明

広報の仕事は、対外広報と社内広報に大別される。

対外広報の主目的は、企業活動全般が消費者・購入者（企業含む）、投資家、地域社会等に理解されるよう、様々な企業情報を外部に発信することである。近年、ソーシャルメディア（SNS：Social Networking Service）の利用が拡大するにつれて、デジタル環境を強化する広報（デジタルPR）に力を入れる企業が増加しており、担当者を置く企業も増えている。

また、広報部門は外部からのクレーム窓口となる場合が多く、一般企業・消費者、地域住民などからの苦情や意見、提案等に対応するとともに、トラブル・事故・不祥事に対するリスク対応を行うことも重要な仕事の一つである。

一方、社内広報は、経営層や一般社員層の広報マインドを醸成したり社内報の編集・発行等を行ったりするなど、社内におけるコミュニケーションの円滑化を図る仕事である。

検査日時：2022年04月25日 14時19分

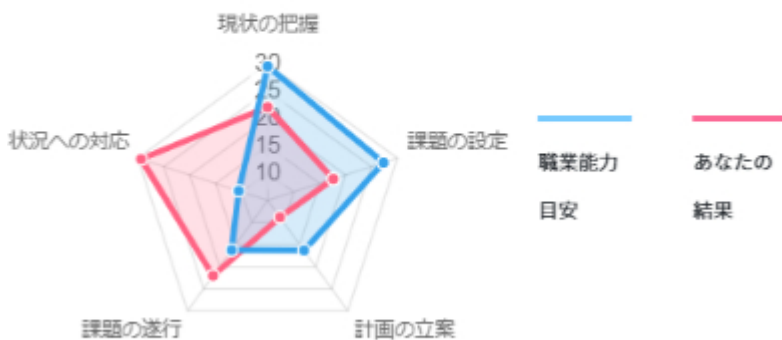
診断結果レポート

あなたのポータブルスキルが活かせる職務：資金財務（トレジャリー）

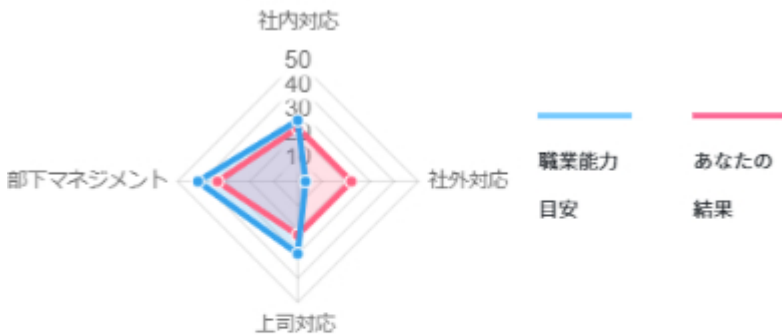
職位

レベル1 スタッフ

仕事の仕方



人との関わり方



職務の説明

資金財務の仕事は会社の規模及び業態によって数名の担当者ですべてを行う場合もあれば、本社または支店に分かれて数名の資金財務担当で分業する場合もある。

① 現預金等取引、資金繰り表に関する仕事

現預金取引の記録・計算、債権・債務の保管理、小切手・手形（含む電子記録債権）・ファームバンキングの振出し等の実務を行い、資金の概念を理解したうえで資金繰り表を作成する仕事。

また、グローバル資金管理業務の重要性の高まりに応じ、TMS（Treasury Management System）等のツールを活用してグループ会社の資金状況を把握し、あわせて為替リスク管理についても注力する仕事。

② 資金調達・資金運用に関する仕事

資金運用表の内容を理解したうえで、不足または余剰資金の量、質、時期を把握し、金融関連の知識に基づき適切な資金調達（借入金、社債）及び資金運用（貸付金、外貨為替管理、デリバティブ取引、資産流動化業務）を行なう仕事。

③ 資本政策に関する仕事

資本政策に必要な情報収集として、上場までに必要な資金を「事業計画に基づいた資金計画」により算出し、会社の運転資金や設備投資資金などを、「いつ、誰から、どのような方法」で集めるかを検討するとともに、株式公開、増減資、トラッキングストック発行、株式分割・併合等の企画立案・実行に関わる仕事。

検査日時：2022年04月25日 14時19分

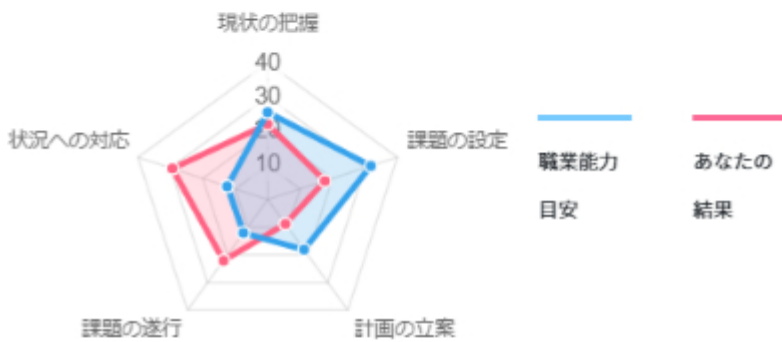
診断結果レポート

あなたのポータブルスキルが活かせる職務：情報システム

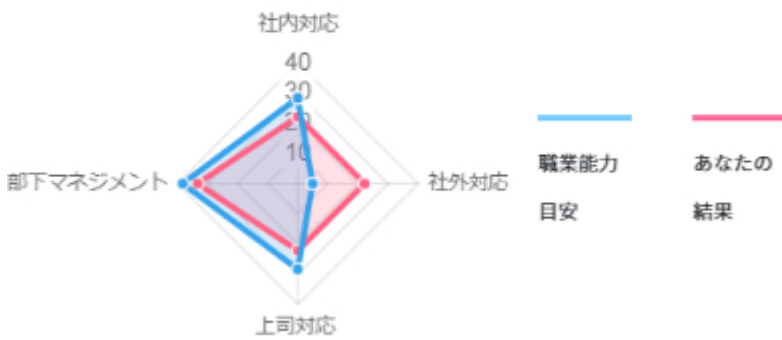
職位

レベル1 スタッフ

仕事の仕方



人との関わり方



職務の説明

情報システムの仕事は、会社の経営戦略を踏まえて情報化戦略を立案し、その実現に向けてシステム化を推進するとともに、システムの運用・保守管理や評価を行い、改善策を立てることが主要業務である。

情報システムの仕事は、大別すると、経営情報化企画、業務の分析・評価・改善、システムの開発、ITソリューションの選定・活用、システムの運用管理等である。近年は情報セキュリティへの関心の高まりもあり、情報システム部門の役割も従来以上に高まっている。

情報システムの仕事は、社外のIT専門会社等を活用しながら業務を行う場合も多い。

検査日時：2022年04月25日 14時19分

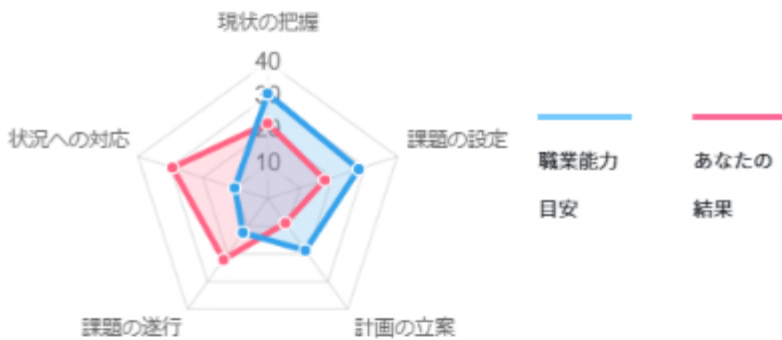
診断結果レポート

あなたのポータブルスキルが活かせる職務：ロジスティクス・オペレーション

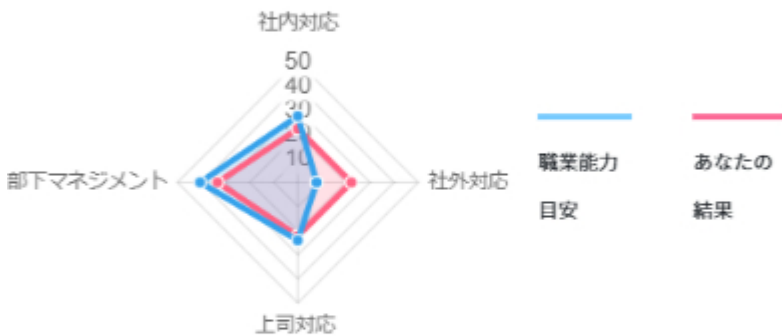
職位

レベル1 スタッフ

仕事の仕方



人との関わり方



職務の説明

ロジスティクスの仕事は、機能面から次の2種類に大別される。

①ロジスティクス管理

②ロジスティクス・オペレーション

このうち、「ロジスティクス・オペレーション」の内容は、輸送に関する運送制度と運賃料金の検討、運送保険制度、最適輸送計画・配送計画の策定、拠点ネットワークと輸送・配送システムの構築、海上輸送・航空輸送の課題検討、国際輸送に関する諸条約・規定の締結、包装・荷役・保管等に関する物流における包装設計、包装改善とパレチゼーション、物流モジュール化やユニットロード・システムの導入、荷役作業の自動化・効率化、倉庫・物流センターシステムの管理、庫内オペレーション管理などである。